

～信濃川下流大規模水害に関する減災目標を
達成するための各機関の取組 ①～

(様式1-取組一覧) 取組状況確認様式

※上段・取組方針策定時の実施内容と時期 下段・平成30年3月31日時点の取組状況(進捗)
※「課題の対応(A~Z)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「信濃川下流域の減災に係る取組方針」参照)に対応したものを指す。

Table with columns for project categories (減災のための取組項目), implementation areas (北陸地整, 新潟県, etc.), and implementation details (実施内容, 時期). Rows include sections for 'ハード対策の主な取組', '流出抑制対策', '内水対策', and '危機管理型ハード対策'.

(様式1-取組一覧) 取組状況確認様式

※上段・取組方針策定時の実施内容と時期 下段・平成30年3月31日時点の取組状況(進捗)
 ※「課題の対応(A-Z)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「信濃川下流域の減災に係る取組方針」参照)に対応したものを指す。

減災のための取組項目(概ね5年間)				北陸地整		新潟県		新潟地方気象台		新潟市		長岡市		三条市		加茂市		見附市		燕市		五泉市		弥彦村		田上町		農政局				
項目	事項	カテゴリ	課題の対応	目標時期	内容	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期			
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備																																
①	新技術を活用した水防資機材の検討及び配備	M.P.Q	H28年度から検討	水防資機材の確認・整備	・水防団と自治体との水防資機材の確認を実施	引き続き実施	・水防資機材の配備状況の確認・整備	引き続き実施	・河川管理者や水防団と連携し水防資機材の配備状況の確認や整備を行う。	H28年度から検討	・水防資機材の配備状況の確認・整備	引き続き実施	・水防資材の十分な確保	引き続き実施	・自治会に対する水防資機材の十分な確保	引き続き実施	・河川管理者と連携を図り必要資機材の配備の検討を行う。	H28年度から検討	・情報を収集し、必要性を検討する。	H28年度から検討	・河川管理者と連携を図り、配備状況の確認や整備を行う。	H28年度から検討	・情報を収集し、必要性を検討する。	H28年度から検討	・河川管理者と連携を図り、配備状況の確認や整備を行う。	H28年度から検討	・情報を収集し、必要性を検討する。	H28年度から検討	・河川管理者と連携を図り、配備状況の確認や整備を行う。	H28年度から検討	・情報を収集し、必要性を検討する。	H28年度から検討
					・[H29.5.29]合同巡視時に水防団・自治体と一緒に水防資機材を確認。毎年出水期前に実施。	・H28年度実施済、引き続き実施	・水防資機材の配備状況の確認を実施(各地域)。 ・水防倉庫の修繕整備(網を設置し収納力及び使いやすさを向上)	引き続き実施	・[H29.5~]各区において水防資機材の配備状況を確認し、不足数を補充するなど整備を行っている。 ・[H29.3]堤防が局所的に低い小須戸橋右岸堤防において、大型土のう更新作業を行った。	引き続き実施	・H29年度の出水期前に実施。	引き続き実施	・水防資材の十分な確保。	引き続き実施	・予算の範囲内で引き続き実施。	引き続き実施	・必要に応じ、更新・配置を行っている。	引き続き実施	・調査・検討を継続。	引き続き実施	・出水期前に確認を行い、補充している。 ・地元町内会長からの申し出により、不足分を補充している。	引き続き実施	・H23水害の教訓として、市の倉庫や消防器具置場、町内会館等に配備済みで、新技術を活用した水防資機材等の配備を検討する。	H28年度から検討	・情報を収集し、必要性を検討する。	H28年度から検討	・情報を収集し、必要性を検討する。	H28年度から検討	・出水期前に確認を行い、補充している。 ・地元町内会長からの申し出により、不足分を補充している。 ・新技術を活用した水防資機材等の配備については、検討中。	引き続き実施	・資機材の配備状況の確認を行なった。整備を検討する。	引き続き実施
②	円滑な避難活動や水防活動を支援するため、CCTVカメラ、簡易水位計や量水標等の設置を行う	J.L	H28年度から順次整備	CCTVカメラ、簡易水位計・量水標の設置	・簡易水位計の設置 ・CCTVカメラの設置	H28年度から順次整備	・水位計・量水標の設置 ・洪水危険箇所における河川カメラ設置	順次整備	・危険箇所を追加設置。今後も状況に応じて検討する(H28簡易水位計6台、CCTVカメラ4台)	・H28年度実施済、状況に応じて順次整備	・刈谷田川(大沼新田川において、水位計を設置)	・H28年度実施済	・危機管理型水位計の設置	・H30年度完了予定	・危機管理型水位計の設置	・H30年度完了予定	・新たな浸水想定区域に対応した対策の必要性の調査等を含め検討	今後検討	・浸水想定状況等を参考に、今後の対応について検討	H28年度から検討	・行舎の耐水化について、調査・検討する。	H28年度から検討	・行舎の耐水化について、調査・検討する。	H28年度から検討	・施設整備費用の積立を開始。	引き続き実施	・検討中。	引き続き実施	・排水機場の耐水化について調査・検討する。	H28年度から検討	・今後、事業化に併せて、内水に係る超過降雨による洪水時に備えた排水機場の耐水化を検討(ポンプ場の設計基準改定においても、耐水化もきめて検討中)	H28年度以降に検討を開始
					・五十嵐川の浸水想定区域に基づき、三泉出張所行舎の耐水対策を検討中。 ・その他、県管理河川の浸水想定区域を踏まえて引き続き検討。	引き続き実施	・行舎については浸水時の機能確保の検討を行い、必要な行舎で電力供給の安全対策を実施済みである。	引き続き実施	・新たな浸水想定区域に対応した対策の必要性の調査等を含め検討	今後検討	・公表された刈谷田川の浸水想定区域と併せ検討。	引き続き実施	・行舎の耐水化について、調査・検討する。	H28年度から検討	・施設整備費用の積立を開始。	引き続き実施	・検討中。	引き続き実施	・排水機場の耐水化について調査・検討する。	H28年度から検討	・今後、事業化に併せて、内水に係る超過降雨による洪水時に備えた排水機場の耐水化を検討(ポンプ場の設計基準改定においても、耐水化もきめて検討中)	H28年度以降に検討を開始										
③	行舎等の耐水対策	S	H28年度から順次検討	行舎等の耐水対策	・県管理河川の浸水想定区域を踏まえて検討	H29年度から検討	・行舎等の耐水化の検討	H28年度以降に検討	・五十嵐川の浸水想定区域に基づき、三泉出張所行舎の耐水対策を検討中。 ・その他、県管理河川の浸水想定区域を踏まえて引き続き検討。	引き続き実施	・行舎については浸水時の機能確保の検討を行い、必要な行舎で電力供給の安全対策を実施済みである。	引き続き実施	・新たな浸水想定区域に対応した対策の必要性の調査等を含め検討	今後検討	・公表された刈谷田川の浸水想定区域と併せ検討。	引き続き実施	・行舎の耐水化について、調査・検討する。	H28年度から検討	・施設整備費用の積立を開始。	引き続き実施	・検討中。	引き続き実施	・排水機場の耐水化について調査・検討する。	H28年度から検討	・今後、事業化に併せて、内水に係る超過降雨による洪水時に備えた排水機場の耐水化を検討(ポンプ場の設計基準改定においても、耐水化もきめて検討中)	H28年度以降に検討を開始						
					・排水機場の耐水化を検討する。	H28年度以降に検討	・津波浸水などを含め、耐水化について、調査検討する。	H30年度以降に検討を開始	・今後の対応について検討(該当施設の調査等)	今後検討	・排水機場の耐水化について、検討する。	H29年度以降に検討	・施設状況等に応じて、今後の対応について検討	H28年度から検討	・平成16年の水害を契機として耐水化を高める改修を行っており、現時点では耐水化改修等の必要性が高くない。引き続き、施設状況等を確認しながら必要性を検討していく。	引き続き実施	・排水機場の耐水化について調査・検討する。	H28年度から検討	・今後、事業化に併せて、内水に係る超過降雨による洪水時に備えた排水機場の耐水化を検討(ポンプ場の設計基準改定においても、耐水化もきめて検討中)	H28年度以降に検討を開始												
④	排水機場の耐水化	T.U	H28年度から検討	排水機場の耐水化	・排水機場の耐水化を検討する。	H28年度以降に検討	・津波浸水などを含め、耐水化について、調査検討する。	H30年度以降に検討を開始	・今後の対応について検討(該当施設の調査等)	今後検討	・排水機場の耐水化について、検討する。	H29年度以降に検討	・施設状況等に応じて、今後の対応について検討	H28年度から検討	・平成16年の水害を契機として耐水化を高める改修を行っており、現時点では耐水化改修等の必要性が高くない。引き続き、施設状況等を確認しながら必要性を検討していく。	引き続き実施	・排水機場の耐水化について調査・検討する。	H28年度から検討	・今後、事業化に併せて、内水に係る超過降雨による洪水時に備えた排水機場の耐水化を検討(ポンプ場の設計基準改定においても、耐水化もきめて検討中)	H28年度以降に検討を開始												
					・検討中。	引き続き実施	・運転調整基準及び方法の検討。	・県からの情報提供後から検討を開始	・今後の対応について検討(該当施設の調査等)。	今後検討	・排水機場の耐水化について調査・検討する。	H28年度から検討	・平成16年の水害を契機として耐水化を高める改修を行っており、現時点では耐水化改修等の必要性が高くない。引き続き、施設状況等を確認しながら必要性を検討していく。	引き続き実施	・排水機場の耐水化について調査・検討する。	H28年度から検討	・今後、事業化に併せて、内水に係る超過降雨による洪水時に備えた排水機場の耐水化を検討(ポンプ場の設計基準改定においても、耐水化もきめて検討中)	H28年度以降に検討を開始														

(様式1-取組一覧) 取組状況確認様式

※上段:取組方針策定時の実施内容と時期 下段:平成30年3月31日時点の取組状況(進捗)

※「課題の対応(A~Z)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組ごとの課題(詳細は「信濃川下流域の減災に係る取組方針」参照)に対応したものを指す。

Table with columns for project categories (減災のための取組項目), implementation areas (北陸地整, 新潟県, etc.), and implementation details (実施内容, 時期). It lists various disaster prevention measures such as information system improvements, camera monitoring, and emergency alert systems across different municipalities.

(様式1-取組一覧) 取組状況確認様式

※上段・取組方針策定時の実施内容と時期 下段・平成30年3月31日時点の取組状況(進捗)
※(課題の対応(A~Z))は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「信濃川下流域の減災に係る取組方針」参照)に対応したものを指す。

Table with columns for disaster type (減災のための取組項目), category (カテゴリ), and various municipalities (北陸地整, 新潟県, 新潟地方気象台, 新潟市, 長岡市, 三条市, 加茂市, 見附市, 燕市, 五泉市, 弥彦村, 田上町, 農政局). Rows include items like '関係機関と連携した防災行動計画(タイムライン)の整備' and '想定最大規模も含めた破堤点別浸水想定区域図...の公表'.

■情報伝達、避難計画等に関する取組

Table detailing disaster response measures such as '浸水想定区域の浸水深、浸水継続時間及び家屋倒壊危険区域の情報の提供' and '立ち退き避難が必要な区域・避難方法の検討'.

(様式 1 - 取組一覧) 取組状況確認表

※上段・取組方針策定時の実施内容と時期 下段・平成30年3月31日時点の取組状況(進捗)
 ※「課題の対応(A-Z)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「信濃川下流域の減災に係る取組方針」参照)に対応したものを指す。

項目	減災のための取組項目(概ね5年間)				北陸地整		新潟県		新潟県地方気象台		新潟市		長岡市		三条市		加茂市		見附市		燕市		五泉市		弥彦村		田上町		農政局			
	カテゴリ	課題の対応	目標時期	内容	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期		
⑥参加市・町・村による広域避難計画の策定及び支援	D,E	H28年度から順次実施	計画規模洪水・想定最大規模洪水に対する広域避難計画の検討・策定・支援	作成に必要な情報の提供及び策定を支援する。	H28年度から順次実施	作成に必要な情報の提供及び策定を支援する。 市町村間の調整や運営上の課題への支援	引き続き実施	作成に必要な情報の提供及び策定を支援	H28年度から順次実施	広域避難の現実性について検討する。	H28年度から検討	近隣市町村相互援助協定・遠隔地災害時相互応援協定の検討	H29年度以降検討	近隣市町村相互援助協定・遠隔地災害時相互応援協定の検討	H29年度以降検討	近隣市町村相互援助協定・遠隔地災害時相互応援協定の検討	H28年度から検討	近隣市町村相互援助協定・遠隔地災害時相互応援協定の検討	H28年度から検討	近隣市町村相互援助協定・遠隔地災害時相互応援協定の検討	H28年度から検討	近隣市町村相互援助協定・遠隔地災害時相互応援協定の検討	H28年度から検討	北陸地整、県、関係市町と連携し、計画規模洪水に対する広域避難計画を検討・策定する。 北陸地整、県、関係市町と連携し、想定最大規模洪水に対する広域避難計画を検討・策定する。 近隣市町村相互援助協定・遠隔地災害時相互応援協定の検討	H28年度から検討	近隣市町村相互援助協定・遠隔地災害時相互応援協定の検討	H28年度から検討	近隣市町村相互援助協定・遠隔地災害時相互応援協定の検討	H28年度から検討	近隣市町村相互援助協定・遠隔地災害時相互応援協定の検討	H28年度から検討	
				作成に必要な情報を提供	引き続き実施	引き続き作成に必要な情報の提供及び策定を支援。 必要に応じて市町村間の調整や運営上の課題への支援。	引き続き実施	引き続き作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	引き続き作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	引き続き作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	引き続き作成に必要な情報の提供及び策定を支援	H29年度以降検討	引き続き作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	引き続き作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	引き続き作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	引き続き作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	引き続き作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	引き続き作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	引き続き作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	引き続き作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	引き続き作成に必要な情報の提供及び策定を支援
⑦広域的な避難計画等を反映した新たな洪水ハザードマップの策定・周知	D,E,F	H28年度から順次実施	洪水ハザードマップの改良・周知	ハザードマップポータルサイトの周知と活用を促進する。	H28年度から実施	ハザードマップポータルサイトの周知と活用を促進する。	順次実施	新たな浸水想定区域に対応した洪水ハザードマップへの改良と、出前講座などを活用した周知・広報を実施する。	新潟県からの情報提供後から実施	H29年度以降実施	新たな浸水想定区域に対応した洪水ハザードマップの策定を行い、全戸配布により周知	H29年度以降実施	新たな浸水想定区域に対応した洪水ハザードマップの策定・周知 ハザードマップポータルサイトの周知と活用を促進	新潟県からの情報提供後から実施	新たな浸水想定区域に対応した洪水ハザードマップの策定・周知 ハザードマップポータルサイトの周知と活用を促進	H28年度から検討	新たな浸水想定区域に対応した洪水ハザードマップの策定・周知 ハザードマップポータルサイトの周知と活用を促進	H29年度から検討	避難所の災害別区分化、災害別表示版の設置の検討 新たなハザードマップの策定・周知 ハザードマップポータルサイトの周知と活用を促進	H29年度から検討	ハザードマップの見直しを行い、全戸配布により周知する。 新たなハザードマップの策定・周知 ハザードマップポータルサイトの周知と活用を促進	H29年度以降検討	新たなハザードマップの策定・周知 ハザードマップポータルサイトの周知と活用を促進	H29年度以降検討	新たなハザードマップの策定・周知 ハザードマップポータルサイトの周知と活用を促進	H29年度以降検討	新たなハザードマップの策定・周知 ハザードマップポータルサイトの周知と活用を促進	H29年度以降検討	新たなハザードマップの策定・周知 ハザードマップポータルサイトの周知と活用を促進	H29年度以降検討		
				機会を捉えた周知、活用促進	引き続き実施	検討中。	引き続き検討	新たな洪水ハザードマップを作成し、市報等で周知を行った。	H30.3実施	新潟県からの情報提供(浸水想定区域図)後に実施予定。	H29年度以降実施	新たなハザードマップの策定・周知 ハザードマップポータルサイトの周知と活用を促進	検討中(県管理河川の想定区域図は一部非公表)	作成に向けて検討中。	引き続き検討	想定最大規模降雨での刈谷田川の浸水想定区域をもとに検討。	引き続き実施	避難所構想は完成。 ハザードマップは平成29年度に作成予定。	引き続き実施	現在新たなハザードマップを作成中。	H29年度以降実施	H29年3月完成。(正確な配布に併せ4/25日に全戸配布。広報紙面に「ましまると併せ周知を実施。出水期に併せ実施予定。	H29年度以降実施	ハザードマップ作成に向けた調査・研究を実施。	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施	
⑧水位予測の検討及び精度の向上	B,M	H28年度から検討	水位予測の検討及び精度の向上	現状予測期間(〜3時間)・更に数時間(4〜6時間程度)先も含めた水位予測の精度向上の検討・システム改良を行う。	H28年度から実施	上流水位局による下流水位予測を検討する。	H28年度以降検討	H28年度より水位予測を6時間まで予測する。 出水後に予測精度の検証を行う。	引き続き実施	指定水位観測所地点における横断測量を実施。(H28年度)	引き続き実施																					
⑨気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善	J	H28年度	気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善	警報等における危険度の色分け表示 「警報級の現象になる可能性」の情報提供 メッシュ情報の充実化	H28年度から実施			[H29.5.17]「危険度の色分け表示」・「警報級の可能性」正式運用を開始	H29年度から実施																							
⑩関係機関が連携した訓練の実施	C,I,J	引き続き実施	洪水対応演習、水防訓練等の実施	洪水対応演習の実施 ブラインド型水害対応訓練の実施	引き続き実施	洪水対応演習の実施	引き続き実施	洪水対応演習により実施	引き続き実施	洪水対応演習により実施	引き続き実施	信濃川下流河川事務所等との合同訓練の実施	H28年度実施	洪水対応演習により実施	引き続き実施	市、消防組織、水防団の連携した訓練を毎年実施。今後も関係機関の連携に努めた訓練を実施する。	引き続き実施	洪水対応演習により実施	引き続き実施	洪水対応演習により実施	引き続き実施	洪水対応演習により実施	引き続き実施	洪水対応演習により実施	引き続き実施	洪水対応演習により実施	引き続き実施	洪水対応演習により実施	引き続き実施	洪水対応演習により実施	引き続き実施	
				[H29.5.12]洪水対応演習実施。 [H29.6.25]三条市総合防災訓練に参加	引き続き実施	[H29.5.12]洪水対応演習を実施(新潟、新潟、三条、長岡)。 [H29.5.21]信濃川中流水防訓練へ参加(長岡)。 [H29.6.4]信濃川下流水防訓練へ参加(新潟、新潟)。 [H29.6.11]見附市防災訓練に参加(刈谷田川遊水地警戒情報発信施設の動作確認実施)(長岡)。	引き続き実施	[H29.5.12]洪水対応演習を実施。	引き続き実施	[H29.5.12]洪水対応演習により実施。	引き続き実施	[H29.5.12]洪水対応演習により実施。	引き続き実施	[H29.6]出水期前の水害対応総合防災訓練の実施。	引き続き実施	[H29.5.12]洪水対応演習により実施。同時に下条川ダムと情報伝達訓練を実施。	引き続き実施	[H29.6]関係機関が連携した総合防災訓練を実施	引き続き実施	[H29.5.21](中流域)訓練を実施。	引き続き実施	[H29.6]出水期前に市主催の水防訓練を実施。	引き続き実施	[H29.10.2]訓練を実施。	引き続き実施	[H29.5.12]洪水対応演習により実施。	引き続き実施	[H29.5.12]洪水対応演習により実施。	引き続き実施	[H29.5.12]洪水対応演習により実施。	引き続き実施	[H29.5.12]洪水対応演習により実施。
⑪自治会や地域住民が参加した水害リスクの高い箇所等の共同点検の実施	A	引き続き実施	重要水防箇所の共同点検	水害リスクの高い箇所について、自治会・地域住民と共同点検を実施する。	引き続き実施	出水期前に自治会や地域住民と重要水防箇所の共同点検を実施する。	H28年度から実施	水害リスクの高い箇所について、自治会・地域住民と共同点検を実施する。	引き続き実施	河川管理者と自治会や地域住民で重要水防箇所等の共同点検を実施する。	引き続き実施	河川管理者と自治会や地域住民が参加して重要水防箇所等の共同点検を実施する。	引き続き実施	水害リスクの高い箇所について、河川事務所、地域住民等と共同点検を実施する。	H27年度実施(上須賀地区)	河川管理者等が参加して重要水防箇所等の共同点検を実施する。	引き続き実施	河川管理者と自治会や地域住民が参加して、リスクの高い箇所について、共同点検を実施する。	引き続き実施	河川管理者と自治会や地域住民が参加して重要水防箇所等の共同点検を実施する。	引き続き実施	河川管理者と自治会や地域住民が参加して重要水防箇所等の共同点検を実施する。	引き続き実施	河川管理者と自治会や地域住民が参加して重要水防箇所等の共同点検を実施する。	引き続き実施	河川管理者と自治会や地域住民が参加して重要水防箇所等の共同点検を実施する。	引き続き実施	河川管理者と自治会や地域住民が参加して重要水防箇所等の共同点検を実施する。	引き続き実施	河川管理者と自治会や地域住民が参加して重要水防箇所等の共同点検を実施する。	引き続き実施	
				[H29.5.29]自治会・地域住民と共同点検を実施した。	引き続き実施	[H29.5.29.30]信濃川下流水防連絡会主催で県及び消防機関及び関係自治会等の参加で重要水防箇所の巡回を実施(新潟、新潟)。	引き続き実施	[H29.5.29]河川管理者、自治会や地域住民が参加して重要水防箇所等の点検を行った。	引き続き実施	[H29.5.30]河川管理者と自治会や地域住民が参加して重要水防箇所等の共同点検を実施。	引き続き実施	[H29.5]水害リスクの高い箇所について、河川事務所、地域住民等と共同点検を実施。	引き続き実施	[H29.5.30]河川管理者と自治会や地域住民が参加して重要水防箇所等の共同点検を実施。	引き続き実施	[H29.7]河川管理者と自治会や地域住民が参加して重要水防箇所等の共同点検を実施。	引き続き実施	[H29.5.25]水害リスクの高い箇所について、河川事務所と共同点検を実施。	引き続き実施	[H29.5]河川管理者と自治会や地域住民が参加して重要水防箇所等の共同点検を実施した。	引き続き実施	[H29.5]河川管理者と自治会や地域住民が参加して重要水防箇所等の共同点検を実施した。	引き続き実施	[H29.5.30]河川管理者と自治会や地域住民が参加して重要水防箇所等の共同点検を実施した。	引き続き実施	[H29.5.30]河川管理者と自治会や地域住民が参加して重要水防箇所等の共同点検を実施した。	引き続き実施	[H29.5.30]河川管理者と自治会や地域住民が参加して重要水防箇所等の共同点検を実施した。	引き続き実施	[H29.5.30]河川管理者と自治会や地域住民が参加して重要水防箇所等の共同点検を実施した。	引き続き実施	
出前講座(水)				市町村の要請により、出前講座等を積極的に進めていく。 信濃川下流域情報アーカイブの充実化、広報を積極的に進めていく。	引き続き実施	新潟県防災教育プログラム【洪水災害編】を作成済み。 市町村の要請により、出前講座等を積極的に進めていく。	引き続き実施	新潟県防災教育プログラム【洪水災害編】を作成済み。 市町村の要請により、出前講座等を積極的に進めていく。	引き続き実施	新潟県防災教育プログラム【洪水災害編】を作成済み。 市町村の要請により、出前講座等を積極的に進めていく。	H27年度から実施	防災教育コンテンツ(教材)を小中学校に設置し、防災教育で活用するとともに、必要に応じて講師を派遣	H27年度から実施	全小中学校・全学年で防災教育授業を実施	H25年度から実施	小中学校での水害教育並びに資料提供を実施している	引き続き実施	小中学校を対象に過去の水害の状況、対策等についての防災教育を実施している。	毎年実施	各校の特徴、地域特性に応じて新潟県防災教育プログラムの自校化を進める。 防災リーダー養成講座受講生と小学6年生協働での防災キャンプの実施	H28年度から検討	小中学校での水害教育を実施している。	引き続き実施	小中学校での水害教育を実施している。	引き続き実施	小中学校での水害教育を実施している。	引き続き実施	小中学校での水害教育を実施している。	引き続き実施	小中学校での水害教育を実施している。	引き続き実施	

(様式 1 - 取組一覧) 取組状況確認様式

※上段:取組方針策定時の実施内容と時期 下段:平成30年3月31日時点の取組状況(進捗)
 ※「課題の対応(A~Z)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「信濃川下流域の減災に係る取組方針」参照)に対応したものを指す。

減災のための取組項目(概ね5年間)				北陸地整		新潟県		新潟地方気象台		新潟市		長岡市		三条市		加茂市		見附市		燕市		五泉市		弥彦村		田上町		農政局		
項目	事項	カテゴリ	課題の対応	目標時期	内容	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	
		②小中学校等における水災害教育を実施	A	引き続き実施	蓄教育了の実施 ・出前講座に関するチラシを作成し教育機関に配布。 ・信濃川下流域情報アーカイブのバナーを各関係機関・HPへ掲載するよう呼びかけ、問い合わせ窓口で意見等随時受付中。 ・小中学生を対象に開屋分水資料館見学を通して、分水の役割や水害の歴史についての講習会を実施。 ・【H29】小・中学生対象の出前講座や管内施設見学において、参加者に県で作成したクリアファイル「洪水から命を守る」を配布して、防災情報を提供(新潟)。 ・五十嵐川(三条市立大崎小学校)において、出前講座を実施(三条)。 ・刈谷田川(名木野小学校)において、出前講座を実施(長岡)。 ・楢吉川(附属長岡小学校・中学校)において出前講座を実施(中流域)(長岡)。 ・能代川(河川改修事業を題材に小学校で出前講座を実施(新津))。																									
					教育委員会との連携・効果的な対応の検討					・教育委員会と連携し、効果的な対応を検討する。	H28年度から実施																			
										・関係機関、自治体と連携した実施に向けて、教材の準備を実施。	引き続き実施																			

(様式1-取組一覧) 取組状況確認様式

※上段:取組方針策定時の実施内容と時期 下段:平成30年3月31日時点の取組状況(進捗)
 ※「課題の対応(A~Z)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「信濃川下流域の減災に係る取組方針」参照)に対応したものを指す。

項目	減災のための取組項目(概ね5年間)				北陸地整		新潟県		新潟地方気象台		新潟市		長岡市		三条市		加茂市		見附市		燕市		五泉市		弥彦村		田上町		農政局							
	カテゴリ	課題の対応	目標時期	内容	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期						
③出前講座等を活用し、水防災等に関する説明会を開催	A	引き続き実施		説明会・見学会の実施	・市町村の要請により、出前講座等を開催し、積極的に進めていく。	引き続き実施	・市町村の要請により、出前講座等を開催し、積極的に進めていく。	引き続き実施	・出前講座等を活用し、水防災等に関する説明会を実施する。		新潟県からの情報提供後に検討	新潟県からの情報提供後に検討	・町内会等の依頼により職員を派遣し、出前講座を実施。 ・年1回出水期前に町内会長等を対象とした防災対策説明会を実施	引き続き実施	・自治会長や民生委員等向けに、防災に関する説明会を実施	引き続き実施	・出前講座等を活用し、水防災等に関する説明会を実施する。	新潟県からの情報提供後に検討	・住民に対する防災情報等に関する啓発・協力 ・消防団員に対する避難情報対応に関する啓発・協力 ・洪水に関する防災教育プログラム制作	引き続き実施	・新潟大学 災害・復興科学研究所との「防災まちづくり」に関する協定 ・住民に対する防災情報等に関する啓発・協力の実施 ・洪水に関する防災教育プログラム制作の検討	H28年度から検討	・ハザードマップ作成の際に説明会を実施する。	H29年度以降実施	・住民に対する防災情報等に関する啓発・協力 ・消防団員に対する避難情報対応に関する啓発・協力 ・洪水に関する防災教育プログラム制作	H28年度から検討	・住民に対する防災情報等に関する啓発・協力 ・消防団員に対する避難情報対応に関する啓発・協力 ・洪水に関する防災教育プログラム制作	H28年度から検討	・住民に対する防災情報等に関する啓発・協力 ・消防団員に対する避難情報対応に関する啓発・協力 ・洪水に関する防災教育プログラム制作	H28年度から検討	・住民に対する防災情報等に関する啓発・協力 ・消防団員に対する避難情報対応に関する啓発・協力 ・洪水に関する防災教育プログラム制作	H28年度から検討				
					・[H29.10.28]公募した参加者(40名)に対し、水防災意識の高揚を図る出前講座(「信濃川治水歴史巡り」)を実施。 ・自治会や中学校などで水防災等に関する説明会を実施	引き続き実施	・[H29]西蒲区の島田地組に対し、水防災に関する出前講座を実施(新潟)。	引き続き実施	・自主防災組織や消防団など住民向けに、出前講座や勉強会を実施。(啓発DVDや豪雨・台風動画の視聴、職員による講演など)	H28年度実施、引き続き実施	・町内会等の依頼に応じて出前講座を実施中。 ・[H29.5.27]防災対策説明会実施済み。	引き続き実施	・自治会長や民生委員等向けに、防災に関する説明会を実施。	H28年度実施、引き続き毎年実施	・検討中。	・引き続き実施	・防災訓練説明会時や町内会等から依頼があった際に住民・消防団に対する出前講座を実施。	引き続き実施	・出前講座を各所で実施。新しいハザードマップ作成時には住民説明会を予定。	引き続き実施	・自主防災組織や消防団など住民向けに、パネル展等を開催。	引き続き実施	・各自主防災組織による防災訓練開催時に啓発を行った。	引き続き実施												
									・関係機関と連携し、効果的な対応を検討する。	H28年度から実施																										
④まるごとまちごとハザードマップを整備	D F I	順次実施		洪水ハザードマップの検討・整備支援	・市町村が作成するまるごとまちごとハザードマップへの情報提供	順次実施	・ハザードマップの基礎資料となる浸水想定区域図の作成と公表	引き続き実施	・ハザードマップの見直しの際に検討する。	H29年度以降実施	・ハザードマップの見直しの際に検討する。	H29年度以降実施	・避難所の見直し等に併せて実施	引き続き実施	・ハザードマップの作成の際に検討する。	H29年度以降実施	・ハザードマップの見直しに併せて検討を行う。	H29年度以降実施	・ハザードマップの見直しの際に検討する。	H29年度以降実施	・ハザードマップの見直しの際に検討する。	H29年度以降実施	・ハザードマップの見直しの際に検討する。	H29年度以降実施	・まるごとまちごとハザードマップの整備を検討する。	H28年度から実施	・ハザードマップの見直しの際に検討する。	H29年度以降実施	・ハザードマップの見直しの際に検討する。	H29年度以降実施						
					・市町村が作成するまるごとまちごとハザードマップ作成への情報提供を実施。	引き続き実施	・中ノ口川、小阿賀野川、能代川、雄勝川、刈谷田川の5河川について、浸水想定区域図作成済み。 ・加茂川、下条川、五十嵐川の3河川について、浸水想定区域図作成中。	引き続き実施	・新たな洪水ハザードマップ作成完了	H30.3実施	・ハザードマップの見直しの際に検討予定。	H29年度以降実施	・避難所の見直し等に併せて実施	引き続き実施	・想定最大規模降雨での浸水想定区域図を考慮して検討	H30年度から検討		・引き続き実施	・(中流域)設置済み。	H28年度完了	・ハザードマップの見直しの際に検討。	H29年度以降実施														
⑤効果的な「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H	順次実施		「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	・「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H28年度から実施	・洪水時の情報収集や避難の判断基準等を一般住民に理解してもらえらる家庭向けのチラシを作成し、ホームページで公表 ・チラシを市町村や県地域整備部へ配布	引き続き実施	・「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H28年度から実施	・「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H28年度から実施	・三条市豪雨災害対応ガイドブックを活用し、住民の水害や避難に対する意識を高めていく	引き続き実施	・洪水の基礎知識や情報収集の方法などを市広報誌に特集を組んで配布する。	引き続き実施	・「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H28年度から実施	・「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H28年度から実施	・「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H28年度から実施	・「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H28年度から実施	・「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H28年度から実施	・「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H28年度から実施	・「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H28年度から実施	・「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H28年度から実施	・「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H28年度から実施		
					・浸水想定区域図や信濃川下流域情報共有プラットフォーム等の情報を盛り込んだ水防災パンフレットを作成。	引き続き実施	・クリアファイル(洪水から命を守る)の配布。 ・水防月間ポスターの掲示。	引き続き実施	・水防災に関する防災気象情報の資料を作成し、出前講座等で使用。 ・大雨に対する備えを記したパンフレットを発行し、必要に応じて配布実施	引き続き実施	・河川管理者が作成した水防災に関するパンフレットを区役所の窓口を設置。 ・水防月間ポスターを各区窓口等において掲示。	引き続き実施	・新潟県からの情報提供後に実施予定。	H29年度以降実施	・三条市豪雨災害対応ガイドブックを活用し、住民の水害や避難に対する意識を高めていく。	引き続き実施	・市広報誌/広報かもお知らせ版)にて掲載し、配布。	H29.8.15実施、引き続き毎年実施。	H29未実施	・引き続き実施	・種別広報誌及び市主催のイベント等において防災啓発を実施。	引き続き実施	・[H29.4]ハザードマップの全戸配布を実施。 ・広報誌等を利用しての周知を実施。	引き続き実施	・ホームページ、広報誌等を通じて広報を実施。	H29年度から検討										
⑥住民の防災意識を高め、地域の防災力の向上を図るための自主防災組織の充実	K	順次実施		自主防災のあり方役割の(再)啓発	・自主防災組織の育成・活性化のため、住民への意識啓発や、市町村自主防災組織に向けた先進事例の提供等の取組を行う。	引き続き実施	・地域防災交流会議の開催 ・モデル事業の実施(3市) ・自主防災シンポジウム開催(1回)	引き続き実施	・「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H28年度から実施	・「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H28年度から実施	・訓練を実施した自主防災会に活動報償金を支給。 ・自主防災会が整備した防災備品に補助金を支給。	引き続き実施	・自主防災組織の結成率の向上を図る。	引き続き実施	・自主防災組織を結成して、消防団が同様の役割を担っている。 ・消防団員数を増やすための啓発	引き続き実施	・自主防災組織の結成率の向上を図る。	H29年度以降実施	・[H30.3]各分団に消防団参加への呼びかけを実施。 ・各自治会に対して消防団募集ポスターの掲示を依頼。 ・春の火災運動の際、火災予防運動チラシを配布するときに募集案内も併せて実施	引き続き実施	・自主防災組織結成支援や自主防災組織の活動内容支援のため「燕市防災リーダー養成講座」を実施。 ・各所で出前講座を実施。	引き続き実施	・自主防災組織設立後、資器材整備や活動等に対し補助金を支給。 ・各所で出前講座を実施。	引き続き実施	・自主防災組織が訓練等を行う際に活動の支援を実施。 ・自主防災組織が整備する防災備品に補助1/2を支給。	引き続き実施	・[H29.5.25]「田上町自主防災組織連絡協議会」を通じて実施。	引き続き実施	・ホームページ、広報誌等を通じて広報を実施。	H29年度から検討				
					・自主防災組織の結成率の向上を図る。	引き続き実施	・「中越市民防災安全大学」を開講し、地域の防災リーダーの育成を図る。	引き続き実施	・「中越市民防災安全大学」を開講し、地域の防災リーダーの育成を図る。	H28年度から実施																										
					・住民の防災意識を高めるための研修を実施する。	引き続き実施	・住民の防災意識を高めるための研修を実施する。 ・「新たなハザードマップ等」に基づく避難訓練の実施	引き続き実施	・住民の防災意識を高めるための研修を実施する。 ・「新たなハザードマップ等」に基づく避難訓練の実施	引き続き実施	・住民の防災意識を高めるための研修を実施する。 ・「新たなハザードマップ等」に基づく避難訓練の実施	引き続き実施	・住民の防災意識を高めるための研修を実施する。 ・「新たなハザードマップ等」に基づく避難訓練の実施	引き続き実施	・住民の防災意識を高めるための研修を実施する。 ・「新たなハザードマップ等」に基づく避難訓練の実施	引き続き実施	・住民の防災意識を高めるための研修を実施する。 ・「新たなハザードマップ等」に基づく避難訓練の実施	引き続き実施	・住民の防災意識を高めるための研修を実施する。 ・「新たなハザードマップ等」に基づく避難訓練の実施	引き続き実施	・住民の防災意識を高めるための研修を実施する。 ・「新たなハザードマップ等」に基づく避難訓練の実施	引き続き実施	・住民の防災意識を高めるための研修を実施する。 ・「新たなハザードマップ等」に基づく避難訓練の実施	引き続き実施	・住民の防災意識を高めるための研修を実施する。 ・「新たなハザードマップ等」に基づく避難訓練の実施	引き続き実施	・住民の防災意識を高めるための研修を実施する。 ・「新たなハザードマップ等」に基づく避難訓練の実施	引き続き実施	・住民の防災意識を高めるための研修を実施する。 ・「新たなハザードマップ等」に基づく避難訓練の実施	引き続き実施	・住民の防災意識を高めるための研修を実施する。 ・「新たなハザードマップ等」に基づく避難訓練の実施	引き続き実施	・住民の防災意識を高めるための研修を実施する。 ・「新たなハザードマップ等」に基づく避難訓練の実施	引き続き実施	・住民の防災意識を高めるための研修を実施する。 ・「新たなハザードマップ等」に基づく避難訓練の実施	引き続き実施
					・自主防災組織の結成率の向上を図る。	引き続き実施	・自主防災組織の結成率の向上を図る。	引き続き実施	・自主防災組織の結成率の向上を図る。	引き続き実施	・自主防災組織の結成率の向上を図る。	引き続き実施	・自主防災組織の結成率の向上を図る。	引き続き実施	・自主防災組織の結成率の向上を図る。	引き続き実施	・自主防災組織の結成率の向上を図る。	引き続き実施	・自主防災組織の結成率の向上を図る。	引き続き実施	・自主防災組織の結成率の向上を図る。	引き続き実施	・自主防災組織の結成率の向上を図る。	引き続き実施	・自主防災組織の結成率の向上を図る。	引き続き実施	・自主防災組織の結成率の向上を図る。	引き続き実施	・自主防災組織の結成率の向上を図る。	引き続き実施	・自主防災組織の結成率の向上を図る。	引き続き実施	・自主防災組織の結成率の向上を図る。	引き続き実施	・自主防災組織の結成率の向上を図る。	引き続き実施
自主防災組織の設立支援・防災士の養成				・[H29.4~]江南区で未結成の自治会へ説明会を実施し、結成率の向上を図った。	引き続き実施	・[H29.4~]江南区で未結成の自治会へ説明会を実施し、結成率の向上を図った。	引き続き実施	・[H29.4~]江南区で未結成の自治会へ説明会を実施し、結成率の向上を図った。	引き続き実施	・[H29.4~]江南区で未結成の自治会へ説明会を実施し、結成率の向上を図った。	引き続き実施	・[H29.4~]江南区で未結成の自治会へ説明会を実施し、結成率の向上を図った。	引き続き実施	・[H29.4~]江南区で未結成の自治会へ説明会を実施し、結成率の向上を図った。	引き続き実施	・[H29.4~]江南区で未結成の自治会へ説明会を実施し、結成率の向上を図った。	引き続き実施	・[H29.4~]江南区で未結成の自治会へ説明会を実施し、結成率の向上を図った。	引き続き実施	・[H29.4~]江南区で未結成の自治会へ説明会を実施し、結成率の向上を図った。	引き続き実施	・[H29.4~]江南区で未結成の自治会へ説明会を実施し、結成率の向上を図った。	引き続き実施	・[H29.4~]江南区で未結成の自治会へ説明会を実施し、結成率の向上を図った。	引き続き実施	・[H29.4~]江南区で未結成の自治会へ説明会を実施し、結成率の向上を図った。	引き続き実施	・[H29.4~]江南区で未結成の自治会へ説明会を実施し、結成率の向上を図った。	引き続き実施	・[H29.4~]江南区で未結成の自治会へ説明会を実施し、結成率の向上を図った。	引き続き実施	・[H29.4~]江南区で未結成の自治会へ説明会を実施し、結成率の向上を図った。	引き続き実施			

(様式1-取組一覧) 取組状況確認様式

※上段・取組方針策定時の実施内容と時期 下段・平成30年3月31日時点の取組状況(進捗)

※「課題の対応(A~Z)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「信濃川下流域の減災に係る取組方針」参照)に対応したものを指す。

Table with columns for project items (減災のための取組項目), categories (カテゴリ), and various municipalities (北陸地整, 新潟県, 新潟地方気象台, 新潟市, 長岡市, 三条市, 加茂市, 見附市, 燕市, 五泉市, 弥彦村, 田上町, 農政局). It details implementation content, timing, and progress for various disaster preparedness activities.

(様式1-取組一覧) 取組状況確認様式

※上段:取組方針策定時の実施内容と時期 下段:平成30年3月31日時点の取組状況(進捗)
 ※[課題の対応(A~Z)]は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「低溫川下流域の減災に係る取組方針」参照)に対応したものを指す。

減災のための取組項目(概ね5年間)				北陸地整		新潟県		新潟地方気象台		新潟市		長岡市		三条市		加茂市		見附市		燕市		五泉市		弥彦村		田上町		農政局			
項目	事	カ	理	実	時	実	時	実	時	実	時	実	時	実	時	実	時	実	時	実	時	実	時	実	時	実	時	実	時		
目	項	テ	由	施	期	施	期	施	期	施	期	施	期	施	期	施	期	施	期	施	期	施	期	施	期	施	期	施	期		
5	国・県・自治体職員等を対象に、水防技術講習会を実施	P	引き続き実施	水防技術講習会への参加	引き続き実施	水防技術講習会への参加	引き続き実施			水防技術講習会に参加する。	引き続き実施	水防技術講習会に参加する。	H29年度からの参加を検討	水防技術講習会に参加する。	引き続き実施	水防技術講習会に参加する。	引き続き実施	水防技術講習会に参加する。	引き続き実施	水防技術講習会に参加する。	引き続き実施	水防技術講習会に参加する。	引き続き実施	水防技術講習会に参加する。	引き続き実施	水防技術講習会に参加する。	引き続き実施	水防技術講習会に参加する。	引き続き実施	水防技術講習会に参加する。	引き続き実施
				・[H29.10.16]整備局主催による水防技術講習会に参加。	・引き続き毎年実施	・整備局主催水防技術講習会への参加。 ・[H29.10.30]職場研修において、水防技術実施演習を開催(長岡)。	・引き続き実施	・[H29.9~]水防技術講習会に参加。	・引き続き実施	・[H29.9~]整備局主催の水防技術講習会に参加。 ・[H29.10.30]県地域振興局主催の水防工法演習に参加。	・引き続き実施	・水防技術講習会に参加。	・引き続き毎年実施	・H29年度は参加者なし。	・引き続き実施	県の水防技術講習会に参加	・引き続き実施	—	・引き続き検討	・H29年度は参加者なし。	・引き続き実施	・H29年度水防技術講習会に参加を予定していたが、叶わなかった。	・引き続き実施	・H29年度は、都合により不参加。	・引き続き実施	・H29年度は、都合により不参加。	・引き続き実施				
6	大規模災害時の復旧活動の拠点等配置計画の検討を実施	R	H28年度から検討	復旧活動の拠点等配置計画を検討	H28年度から検討	復旧活動の拠点等配置計画を検討	H28年度以降検討			水防センターの整備を行う。【新潟市天野地区】	H30年度以降実施																				
				・河川防災ステーションの整備を行う。【新潟市天野地区】	・引き続き実施	・河川防災ステーションの整備【新潟市天野地区】(H26~)	・検討中。	・引き続き検討	・水防センターの整備を行う。【新潟市天野地区】	・H30年度以降実施																					
■流域対策に関する取組																															
1	平成16年7月、同23年7月を上回る豪雨に襲われても域減的な被害を招くことのないよう、新たな治水対策の検討を実施	D, E	引き続き実施	新たな治水対策の検討を実施	引き続き実施	新たな治水対策の検討を実施	引き続き実施																								
				・新たな治水対策の検討を実施	・引き続き実施	・新たな治水対策の検討を実施	・引き続き実施																								
2	流域における氾濫被害軽減に向けた対策の検討を実施	D, E	H28年度から検討	外水氾濫の被害軽減に向けた対策の検討	H28年度から検討	外水氾濫の被害軽減に向けた対策の検討	H28年度から検討	想定を超えた外水氾濫に対する被害の軽減について今後検討が必要	H28年度から検討	外水氾濫の被害軽減に向けた対策の検討	H29年度から検討	雨水貯留施設等の整備を実施	引き続き実施	外水氾濫の被害軽減に向けた対策の検討	H28年度から検討	外水氾濫の被害軽減に向けた対策の検討	H28年度から検討	外水氾濫の被害軽減に向けた対策の検討	H28年度から検討	外水氾濫の被害軽減に向けた対策の検討	H28年度から検討	外水氾濫の被害軽減に向けた対策の検討	H28年度から検討	外水氾濫の被害軽減に向けた対策の検討	H28年度から検討	外水氾濫の被害軽減に向けた対策の検討	H28年度から検討	外水氾濫の被害軽減に向けた対策の検討	H28年度から検討	外水氾濫の被害軽減に向けた対策の検討	H28年度から検討
				・外水氾濫の被害軽減に向けた対策の検討	・引き続き実施	・検討中。	・引き続き検討	[H29.7.4]「洪水警報の危険度分布(メッシュ情報)」の提供開始。	・H29実施	・検討中	・引き続き検討	・市が管理する河川・水路の整備を実施。	・引き続き実施	・雨水貯留施設等の整備を実施。	・引き続き実施	・引き続き検討	・引き続き検討	・避難方法、避難区域等について検討中。	・引き続き実施	—	・H29年度から実施	・検討中。	・検討中。	・引き続き検討	・検討中。	・検討中。	・引き続き検討	・検討中。	・検討中。	・引き続き検討	・検討中。
■要配慮者利用施設や大規模工場等の自衛水防の推進に関する取組																															
1	要配慮者利用施設及び避難確保計画の作成に向けた支援を実施	K	順次実施	避難計画策定の推進	引き続き実施	要配慮者利用施設による避難確保計画等の作成を行う際の技術的な助言を行う。	引き続き実施	要配慮者利用施設について、説明会の実施やお知らせの送付などにより避難計画策定の推進を行う。	H28年度から実施	要配慮者利用施設における避難計画策定の推進を行う(一部施設策定済み)	引き続き実施	要配慮者利用施設に対して必要な情報提供を行い、避難計画策定を促す。	新潟県からの情報提供後から実施	要配慮者施設における避難計画策定の推進を行う。	H28年度から実施	要配慮者施設における避難計画策定の推進を行う。	H28年度から実施	要配慮者施設における避難計画策定の推進を行う。	H28年度から実施	要配慮者施設における避難計画策定の推進を行う。	H28年度から実施	要配慮者施設における避難計画策定の推進を行う。	H28年度から実施	要配慮者施設における避難計画策定の推進を行う。	H28年度から実施	要配慮者施設における避難計画策定の推進を行う。	H28年度から実施	要配慮者施設における避難計画策定の推進を行う。	H28年度から実施	要配慮者施設における避難計画策定の推進を行う。	H28年度から実施
				・要配慮者利用施設による避難確保計画等の作成に向けた施設管理者を対象とした説明会を実施	・引き続き実施	・要配慮者利用施設向け啓発チラシを作成済み。 ・要配慮者利用施設管理者へ説明会を実施(新潟市内実施済み、他地域はH29.3実施)。	・H28実施済、引き続き実施	・対象施設に通知準備	・要配慮者利用施設について、避難計画の策定依頼書を作成中。	・引き続き実施	・要配慮者利用施設に対して必要な情報提供を行い、避難計画策定を促す。 また、適宜相談に応じる体制を整えることとしている。	・実施中(県管理河川の想定区域図は一部未公表)	・どのような形で推進を図るか検討中。	・引き続き検討	・対象施設の計画策定について依頼・確認を行う。	・引き続き実施	・要配慮者利用施設について、避難計画の策定依頼書及び緊急時の連絡体制を構築中。	・引き続き実施	・要配慮者利用施設について、避難計画の策定依頼書及び緊急時の連絡体制を構築中。	・引き続き実施	・要配慮者利用施設について、避難計画の策定依頼書及び緊急時の連絡体制を構築中。	・引き続き実施	・要配慮者利用施設について、避難計画の策定依頼書及び緊急時の連絡体制を構築中。	・引き続き実施	・要配慮者利用施設について、避難計画の策定依頼書及び緊急時の連絡体制を構築中。	・引き続き実施	・要配慮者利用施設について、避難計画の策定依頼書及び緊急時の連絡体制を構築中。	・引き続き実施	・要配慮者利用施設について、避難計画の策定依頼書及び緊急時の連絡体制を構築中。	・引き続き実施	・要配慮者利用施設について、避難計画の策定依頼書及び緊急時の連絡体制を構築中。
2	大規模工場等への浸水リスクの説明や水害対策等の啓発活動	I	引き続き実施	大規模工場等への浸水リスクの説明や水害対策等を行う際の技術的な助言を行う。	引き続き実施	大規模工場等への浸水リスクの説明や水害対策等を行う際の技術的な助言を行う。	引き続き実施	大規模工場等への浸水リスクの説明や水害対策等の啓発活動を行う。	H28年度から実施																						
				・自治体、施設管理者等からの要請に基づき、技術的な助言等を実施。	・引き続き実施	・中ノ口川、小阿賀野川、能代川、猿橋川、刈谷田川の5河川について、浸水想定区域図作成済み。 ・加茂川、下柴川、五十嵐川の3河川について、浸水想定区域図作成中。	・引き続き検討	・検討中 ・申請1件【H30.3現在】	・引き続き実施																						

(様式1-取組一覧) 取組状況確認表

※上段:取組方針策定時の実施内容と時期 下段:平成30年3月31日時点の取組状況(進捗)

※「課題の対応(A~Z)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「信濃川下流域の減災に係る取組方針」参照)に対応したものを指す。

Table with columns for project categories (減災のための取組項目), implementation areas (北陸地整, 新潟県, etc.), and implementation details (実施内容, 時期). It lists various disaster preparedness activities such as drainage plan reviews, pump maintenance, and training exercises across different municipalities.